

研究課題名	食道切除を行った食道がん患者における体成分分析及び血液検査による合併症・予後因子の検討
研究期間	実施許可日 ～ 2026 年 3 月 31 日
研究の対象	2021 年 6 月～2023 年 10 月の間に広島大学病院消化器外科で食道癌手術を受けられた方を対象とします。
研究の目的・方法	研究目的：食道癌症例において手術前や術後に行った血液検査や体組成分析などの栄養指標を解析して、手術の合併症のリスクや予後に関連する因子を明らかにすることを目的とします。 研究の方法：本研究は全て診療録（カルテ）情報など既存資料を用いて行います。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：年齢、性別、身長、体重、体成分分析結果、握力、血液検査結果、内視鏡検査結果、CT 検査結果、PET 検査結果、癌進行度、術後補助療法の有無、治療効果、手術時間、出血量、術後合併症、病理結果等 試料：なし
外部への試料・情報の提供	ありません
利用または提供を開始する予定日	本学における実施許可日
個人情報の保護	試料・情報は解析する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものか分からないようにします。
研究組織	本学の研究責任者 広島大学原爆放射線医科学研究所腫瘍外科 教授 岡田 守人
その他	
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としないので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。 また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。

〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3

T e l : 082-257-5869

広島大学病院 呼吸器外科 教授 岡田 守人 (研究責任者)

消化器外科 講師 浜井 洋一 (担当者)